

国府 まつり

第十二回



会場：史跡公園 出雲国府跡

2018年 **10月21日** (日)
10:00~14:00

※少雨決行(会場変更あり)、荒天の場合中止します



公演：三人組バンド
バンジマシテ (10:30~)



大鍋いっぱいの
国府汁!



公演：女声コーラスグループ
ピチカート (12:30~)

地元で採れた産直野菜!



オリジナルの勾玉も
作ってみよう!

古代の道具で
火起こしにチャレンジ!



弓矢で狙って
景品をゲット!



・火起こしにチャレンジ
・勾玉づくり
・弓矢で射的

- ・国府汁無料配布 12:00~ 先着100名
- ・大草の農産物直売
- ・お米すくいどり
- ・おでん
- ・綿菓子・ポップコーン
- ・ラーメン・焼きそば …他



ふどきのおか日和 2018

出雲国府跡 発掘調査大公開



①10:20~ ②13:20~

風土記の丘イベント情報

企画展 「知られざる中世都市『出雲府中』」

平成30年10月6日(土)～12月9日(日)

会場：島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館

入館料：一般300円、大学生200円、小中高生無料

内容：出雲府中は、出雲の行政の中心として栄えた出雲国府の後身です。発掘調査事例の少なさもあり、従来あまり知られていませんでした。今回の展示では、平安時代から戦国時代まで変わらず出雲国の重要拠点であり続けた出雲府中の姿を紹介します。



出雲国府跡周辺から発見された銅印(平安時代)
(所蔵：左・島根県教育委員会 右・個人蔵)

ガイダンス山代の郷ロビー展 「北雅行木版画展～旅のスケッチから～」

日程：平成30年9月5日(水)～11月5日(月) 9:00～16:30

休館日：火曜日

会場：ガイダンス山代の郷 入館料：無料

内容：松江市で木版画を中心に活動されている北雅行さんが旅を通して制作された作品を展示します。奈良・新薬師寺十二神将像や、山陰各地の点描画などを紹介します。



十二神将 寅

風土記の丘教室

会場：島根県立八雲立つ風土記の丘

費用：資料代200円(事前申し込み不要)

時間：14:00～16:00

11月23日(金・祝)

演題：出土文字から見た古代国府のひろがり
—出雲国府と古代都市空間—

講師：平川 南氏

(大学共同利用機関法人 人間文化研究機構長)

12月8日(土)

演題：出雲府中にみる平安・鎌倉時代の町づくり

講師：仁木 宏氏 (大阪市立大学大学院文学研究科教授)

秋の風土記植物園教室

～紅葉隠れスポット・植物園散策と苔玉づくり～

日程：平成30年11月3日(土) 10:00～12:00

場所：島根県立八雲立つ風土記の丘

費用：参加費300円

定員：20名(要申し込み)

準備するもの：散策ができる服装、軍手、タオル

神話・カンナビ・山城、様々な角度で茶臼山を楽しむ

～360度のパノラマを眺めながら語る～

日程：11月17日(土) 10:00～12:00

参加費：100円 定員：20人(要申し込み)

集合場所：ガイダンス山代の郷

用意するもの：軽登山の装備、軍手、飲み物

注意：軽登山となります。小学4年生以下のお子様は保護者の方の同伴をお願い致します。

【会場へのアクセス】 風土記の丘から車3分、徒歩20分

交通

《バス》JR松江駅バスロータリー ④番のりば

《タクシー》JR松江駅から約25分

●一畑バス：大庭・八雲行き「風土記の丘入口」下車、徒歩20分

●市営バス：かんべの里行き「風土記の丘」下車、徒歩25分



出雲国府跡って、なあに？

松江市大草町にある「出雲国府跡」は、奈良時代に国庁があった場所です。「国庁」とは、今の県庁のようなお役所です。奈良から派遣された役人の国司(今の県知事にあたる)をはじめ、たくさん役人が勤務して、出雲国の政治・文化の中心地でした。

また、「国府」とは、国庁も含む役所周辺の広い地域のことです。国司の館や宿泊施設、駅、国庁で使う物を加工する工房などがあります。継続的な発掘調査で、徐々に当時の様子がわかってきています。

島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館

指定管理者：公益財団法人しまね文化振興財団

〒690-0033 島根県松江市大庭町456

TEL 0852-23-2485 FAX 0852-23-2429

http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp

開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 火曜日休館

入館料 一般300円(240円) 大学生200円(160円)

小中高生 無料※()内は20名以上の団体

駐車場 50台

